

# 南小便り

月曜日の朝の校門。「おはようございます。」と、いつもは大きな声であいさつする子が、弱々しい声でわたしの前を通り過ぎようとなりました。どうしたの?と聞くと、昨日の**お祭り**で声を出し過ぎてのどを痛めたとのこと。頑張ったのでしょう。楽しかったのでしょう。ちょっとうまくいかないところがあったとも言っていました。それもいいでしょう。

南っ子は地域の皆さまに育てられています。ふるさとを愛する人に、仲間と力を合わせて楽しむ人になっていくためにもお祭りはあるのだと思います。

わたしは、去年は、自分の住んでいるところの“祭り委員”をしていて、今年は、先週の水曜日から土曜日までは韓国視察に、日曜日は「兵庫人権教育研究大会」への出張に行



稲坂千之さん、田んぼのお世話ありがとうございました。稲坂陽吉さん、企画から道具の準備までありがとうございました。地域の皆さん、3回も雨で延期したのに、多数集まっていたいてありがとうございました。感謝の気持ちいっぱい、今年も稲刈り体験をさせていただきました。

っていましたので、去年も今年も高岡、河高のお祭りを見られませんでした。教頭の「よかったですよ〜。」という報告を聞き、写真を見るにつけ、来年こそはと思っています。何も仕事が入りませんように。



子どもたちが、いきいきと活躍しています。声が聞こえ、笑顔が見えてきます。自分の子ども時代の懐かしい**お祭り**の音と映像に重なっていきます。



今年から始めた**啓発朝会**の第2弾です。今回は、「のんちゃん」という絵本を聞きました。“みんなちがってみんないい”。



今年も先輩が「**トライやる**」にやってきました。よろしく!



6年生が**川柳**を作りました。お題は「**楽しみなこと**」。笑ってしまうもの、唸ってしまうもの。「**楽しみは 土曜の朝に 目を覚まし 鳥の声聞き 二度寝する時**」。